

④ らっきょう

【主な仕事内容】 ○定植 ○除草
○出荷調製

永田 喜一

住所：薩摩川内市樋脇町

農業経営体の概要

(こだわり・理念) 持続できる農業

・経営面積 (栽培品目・作付面積)

らっきょう	60a	エシャレット	10a
にんにく	10a	ささげ	2a

・従業員

正社員17人 (うち障害者12人)

・施設・機械

軽トラック, 掘取り機, トラクター, らっきょう調製機, 作業倉庫

・販売先

J A



農福連携を始めたきっかけ

- ・雇用条件に合う人手を探していたところ、障害福祉サービス事業所との農福連携の取組を紹介された。
- ・連携していた障害福祉サービス事業所が閉鎖したため、その後を引き継ぎ利用者を雇用している。

障害のある人が担う主な仕事内容

定植：種球の植え付け
除草：ほ場の管理, 草取り
出荷調製：茎葉と根の切除

農福連携に取り組んで良かったこと

- ・障害者の働きやすい環境整備により誰もが働きやすい環境となった。
- ・仕事を通じ生き生きとしている障害者の姿に触れ、職場環境がなごやかで明るい雰囲気になっている。



【障害のある人が作業する際のポイント】 らっきょうの管理作業

(作業内容：定植，除草，出荷調製)



1 定植



定植は植え溝に種球を一つ一つ手で上向きに置いて、軽く覆土する作業。

【ポイント】

作業前に実演し、注意点を説明。定植作業だけに専念できるように、種球の補充のサポートを行う。

2 除草



一般的な畑



通路を広げた畑

雑草を取る作業。体力に自信がある人や、継続して作業ができる人に依頼。

【ポイント】

地面に座ったままでも作業ができるように通路の幅を広くする。

3 出荷調製



Sサイズ Mサイズ Lサイズ

収穫したらっきょうの葉と根を切って出荷調製する作業。

【ポイント】

出荷調製の前に出荷規格別にサイズを分ける。作業工程を細分化し作業を単純にすることで、調製作業に集中できる環境を整える。

4 作業機器の工夫



作業器具に工夫を加えることで、障害者が取り組める作業の幅を広げる。

【ポイント】

目安に合わせて切ることで規格通りの長さに調製できる（左写真）。

手に障害がある二人が一組になり専用の調整機を使う（右写真）。

【その他にこんな工夫もしています】

- ・ 作業人数に応じた作業準備と障害程度を考慮し、出来る作業を適材適所で分担しています。
- ・ 手の指に障害があり、はさみが使えないため、専用のカッターを開発しています。

⑤ 肉用鶏

【主な仕事内容】 ○入雛 ○床面管理
○飼料調製 ○清掃

株式会社樫八重ファーム
住所：阿久根市脇本 13955

農業経営体の概要

(こだわり・理念) 後継者が育つ経営の確立を目指す

- ・ 経営面積
肉用鶏 11万羽
- ・ 従業員
家族4人
他に、就労継続支援B型利用者 月23日
従事 (指導者1名+通所者2~4人)
- ・ 施設・機械
鶏舎：1万羽規模×4棟,
2万羽規模×1棟,
2.5万羽規模×2棟
乗用スーパー, 乗用チップ散布機, タイヤショベル等
- ・ 販売先
マルイ農協



農福連携を始めたきっかけ

知人を通じて、障害福祉サービス事業所が働き先を探していることを知り、依頼した。

障害のある人が担う主な仕事内容

- ・ 入雛作業：準備, 搬入
- ・ 餌やり：練り餌作り, 餌やり
- ・ 床面管理：飼育スペースの段階的な拡大作業
- ・ 清掃：ブローア作業, 消毒

農福連携に取り組んで良かったこと

- ・ 複数の鶏舎にて様々な作業をこなす上で、計画的な労働力の平均化が出来るようになった。
- ・ 彼らが作業しやすいように工夫することで、職場環境も整い、お互いに働きやすい職場になった。



【障害のある人が作業する際のポイント】 肉用鶏の入雛～飼養管理作業



(作業内容：環境を整える，練り餌を作る，雛を入れる，清掃する)

1 環境を整える



床が凸凹にならないよう，鋸屑を均等に整える作業。

【ポイント】
時間はかかっても，丁寧に作業できる方に依頼

2 練り餌を作る



孵化したばかりの雛に与える“練り餌”を作る作業。
餌と水を計量し，混ぜる。

【ポイント】
計量作業や，水の入れ方などを事前に実演

3 雛を入れる



雛のケージをトラックの荷台から降ろし，搬入して雛を放す作業。

【ポイント】
雛は繊細であることを事前に教え，扱い方を実演

4 清掃



ブローアを使った場内の環境整備や，出荷後の鶏舎内清掃作業。

【ポイント】
ブローアの操作を十分学習してもらう。作業はこまめに休憩をとりながら行う。

【その他にこんな工夫もしています】

- ・ 失敗しても，怒ったり，大声を上げたりしない。
- ・ できることを期待せず，“できない”を“できる”に変えていくことを，雇う側の喜びと感じている。

⑥ さつまいも

【主な仕事内容】 ○定植 ○収穫 ○シール貼り
○箱折り ○展示

農土家園（のどかえん）

住所：霧島市牧園町高千穂 3170-18

URL：https://nodokaen.jp



農業経営体の概要

（こだわり・理念） 土と人を耕す

- ・ 経営面積（栽培品目・作付面積）
施設野菜（ほうれんそう12a）
露地野菜（さつまいも2.2ha, ばれいしょ20a）
- ・ 従業員
正社員 1 名
生活介護の利用者（知的障害者） 5 名程度が屋内外で農園に携わっている。
- ・ 施設・機械
ビニールハウス，集荷場，トラクター，つる切り機，2tトラックなど
- ・ 販売先
契約栽培，大田市場（都内無印良品など），物産館など



農福連携を始めたきっかけ

- ・ ダウン症の兄が地元旅館で週4・5日勤務している姿をみて，兄がお世話になっている事業所に農福連携の相談をした（労力の確保）。
- ・ 誰もが働きやすい環境づくりをしたいと考えていることもきっかけだった。

障がいのある人が担う主な仕事内容

- ・ 定植：定植位置の穴あけ，苗の差し込み，散水
- ・ 収穫：芋の掘り出し，集荷，選別
- ・ 箱折り：ジェラートの箱折り
- ・ シール貼り：化粧箱のシール貼り
- ・ 展示：出店に際したモニュメント作り

農福連携に取り組んで良かったこと

- ・ 作業の細分化，オリジナルの自助具により，老若男女問わず誰もが働きやすい環境づくりに毎年取り組めるようになった。
- ・ 作業の効率化が図られた。
- ・ 雇用できる人材の幅が広がった。
- ・ 事業所の支援員も一緒になって，利用者個々に応じた作業の選択，改善に取り組んでくださることにより，一人一人ができることを見つけやすい。



【障がいのある人が作業する際のポイント】 さつまいもの栽培・出荷準備



(作業内容：定植，収穫，箱折り，シール貼り)

1 定植



下穴あけ，苗の差し込み，定植後の散水

【ポイント】

定植の際，下穴を開ける人と苗を差し込む人を分業する。(差し込みの角度と深さを矯正する自助具は試行錯誤中。)

2 収穫



トラクターで掘り起こした後の芋を集め，ツルから芋を外してサイズごとに選別する作業。

【ポイント】

作業の改善点を『やって見せる』だけでなく『イラストで伝える』。(コミュニケーションメモという手法)

3 箱折り



シルクジェラート(芋のジェラート)の箱折り作業。

【ポイント】

傷防止のためクッションシートを使用する。きれいに箱を折るために，折る手順を変える。

4 シール貼り



シルクジェラート(芋のジェラート)のシール貼り。

【ポイント】

オリジナルの自助具を用意する。円形のシールは上下左右のバランスをとる必要があり，支援員さんが自助具を改良。

【その他にこんな工夫もしています】

- ・ イベント出店時，展示物を作成依頼
2304 個の紙風船から成るピクセルアート。地域の方々も興味を引く展示で，農福連携の取組を紹介するきっかけを作っている。
- ・ 工賃の封筒にメッセージを残す
工賃は毎回，手渡ししており，利用者さんに『任された仕事を果たした』『社会の役に立った』という成功体験，達成感を実感してほしいと考えている。また，保護者にも働きぶりが伝わるよう，工賃の封筒に作業内容や本人の働きぶりをメッセージとして残している。『この職場なら，この子も役に立てる！』と安心してもらおう工夫をしている。

